

1. 生誕120年 東郷青児展

会 期：2018年2月16日(金)～2018年4月15日(日)

共 催：産経新聞社、関西テレビ放送

開催趣旨：東郷青児(1897-1978)は日本最初期の前衛絵画から昭和のモダン文化を彩るデザインの仕事、さらには美と抒情を統合した比類ない女性像まで、生涯にわたってさまざまな造形的挑戦を続けました。本展では、「東郷様式」と呼ばれた独特のスタイルが確立する1950年代末までを中心に、逸品と希少品を一堂に集め、その画風の形成をひもときます。



《超現実派の散歩》東郷青児 1929年
東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館



《バイオレット》東郷青児 1952年
損保ジャパン日本興亜

2. ボストン美術館 浮世絵名品展 鈴木春信

会 期：2018年4月24日(火)～2018年6月24日(日)

共 催：日本経済新聞社

開催趣旨：希少な浮世絵を多数所蔵していることで名高いボストン美術館。中でも、錦絵創始期の第一人者として知られる春信のコレクションは世界最高と称されています。本展では、選りすぐりの作品により春信の神髄をご覧ください。また、周辺の浮世絵師たちのコーナーを設け、春信を生み出した時代の気風を浮かび上がらせてます。



《見立玉虫 屋島の合戦》明和3-4年(1766-67)頃
Bequest of Miss Ellen Starkey Bates, 28.195



《浮世美人寄花 卯花 笠森の婦人》明和4年(1767)
William Sturgis Bigelow Collection 11.19515



《見立三夕》宝暦(1751-64)末期
William Sturgis Bigelow Collection
11.19703

3. チームラボアイランド -学ぶ！未来の遊園地-

会 期：2018年7月13日(金)～2018年9月2日(日)

共 催：読売新聞社、チームラボキッズ

開催趣旨：デジタル領域のさまざまな分野のスペシャリストから構成されるウルトラテクノロジスト集団、チームラボ。国内・海外累計来場者数500万人を達成した最先端のデジタルアート展は、世界中で注目を集めています。共同的で創造的な人間になることをテーマにした教育的なプロジェクト「学ぶ！未来の遊園地」。創造性を培う新感覚の体験アートイベント。



teamLab, 2016-, Interactive Digital Installation



teamLab, 2013-, Interactive Digital Installation

【アクセス】

【開館時間】

火～金：10:00 - 20:00

月土日祝：10:00 - 18:00

*入館は閉館30分前まで

*「チームラボアイランド」は全日10:00-20:00

【休館日】

一部の月曜日

展示替え期間(不定期)

*展覧会により休館日は異なります。

【所在地】

〒545-6016

大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階

【最寄駅】

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅 直上

JR各線「天王寺」駅

地下鉄御堂筋線「天王寺」駅

地下鉄谷町線「天王寺」駅

阪堺上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ

